

PROF. DONALD SADOWAY

Leading Battery and Storage Expert Professor of Materials Chemistry at Massachusetts Institute of Technology (MIT)

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Environment
- Future
- Technology

代替電源とバッテリーに関しては、ドナルドR.サドウェイが頼りになります。2012年に「タイムズ」誌の世界で最も影響力のある100人の1人に選ばれた彼は、バッテリーとエネルギー貯蔵の第一人者として広く認められています。MITの教授として、彼は満員のクラスで知られています。

1950年にトロントで生まれ、トロント大学で学部と大学院の両方の研究を行い、化学冶金学の研究に焦点を当て、1977年に博士号を取得しました。その後、カナダ国立研究評議会からNATO博士号を取得し、MITに来ました。1978年に博士課程の研究を行うために。研究者として、サドウェイは鉱石から金属を抽出する環境的な方法と、より効率的なバッテリーの製造に焦点を当ててきました。彼の研究は、多くの場合、さまざまな産業による炭素汚染の排出量を削減したいという願望によって推進されてきました。ドナルドは、固体高分子電解質の共同発明者です。

ドナルドR.サドウェイは、マサチューセッツ工科大学の材料科学工学部のジョンF.エリオット材料化学教授です。彼のコース「固体化学入門」の人気はここ数年着実に高まっています。これは、講義の冒頭で音楽を演奏するなど、ドナルドのインタラクティブな教授法によるものです。講義資料。

彼の教育責任に加えて、彼は現在GroupSadowayのExtreme Electrochemistryを管理しています。これは、ポスドク、訪問科学者、技術スタッフ、大学院生、学部生を含む約20人で構成される研究グループです。

GroupSadowayの研究対象には、液体金属電池、熔融酸化物電解による金属製造、充電式固体ポリマー電池、およびアルミニウムイオン電池が含まれます。ドナルドは、グリッドスケールの電力貯蔵用の新しいバッテリー技術を開発しているAmbri Inc.とLiquid Metal Battery Corporationと、生産用の熔融酸化物電解を開発しているBoston Electrometallurgical Corp.の2社の共同設立者です。金属の。

150以上の科学論文の著者であり、18の米国特許を保有している人は、2012年4月にTime誌によって世界で最も影響力のある100人の1人に選ばれました。2013年6月Donald Sadowayはトロント大学は、高等教育と持続可能なエネルギーへの貢献が認められました。

ドナルドR.サドウェイは、非常に才能のある教授であるだけでなく、非常に才能のある講演者でもあり、聴衆に理解しやすく面白い方法で複雑な相互関係を説明することができます。

トピック：

- 再生可能エネルギーへのミッシングリンク
- 液体金属電池：気候の問題から抜け出す方法を発明できますか？

- グリッドレベルのストレージの重要性

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988